エアートラックの実験 実験年月日,天候,室温, 湿度を記入しなさい / 室温 °C 湿度 実験前 天候 % 実験後 天候 室温 °C 湿度 % 使用器具 ストップウォッチ 分解能 0.01 秒 記録内容の見出しを書く 測定器具と その分解能を記録した 等速直線運動の観測 位置 d (m) 0.40 0.80 1.20 1.60 時刻 t(s) 平均 \bar{t} (s) 測定結果は分解能の桁まで記録する。 記録上必要なOを省略してはいけない。 ・ 等加速度運動の観測 位置 d (m) 0.40 0.80 1.20 1.60 $\sqrt{d} \ (m^{1/2})$ 0.63 0.89 1.10 1.26 時刻 t(s) 平均 t̄ (s)

ノートに真似する

グラフの解析

等速直線運動

グラフから読んだ座標

傾きの計算例 ここでは縦軸,横軸の座標を A (2.00s, 0.36 m)のように 0.01 の位ま で読み、傾きを計算する

$$k = \frac{2.12 \text{ m} - 0.36 \text{ m}}{6.00 \text{ s} - 2.00 \text{ s}} = \frac{1.76 \text{ m}}{4.00 \text{ s}} = 0.440$$

傾き k = -----

初速度 $v_0 = k =$

に 適切な単位を書き込む

等加速度運動

グラフから読んだ座標

C(,), D(,)

傾き k = -----

加速度
$$a = 2k^2 = 2$$
()² =

$$)^2 =$$

質量 m=

カ $F = ma = 2k^2m = 2($)² ×

角度 $\theta = 1.0^{\circ}$

重力加速度 $g = \frac{a}{\sin \theta} = \frac{a}{\sin 1.0^{\circ}} = \frac{a}{0.017} =$